

平成22年3月19日

消 防 庁

平成22年度危険物安全週間推進標語の決定

平成22年度危険物安全週間推進標語（最優秀作）

「**危険物 事故は瞬間 無事故は習慣**」

危険物は、ガソリン、灯油、軽油などの燃料のほか、塗料、プラスチック、化学繊維などの原料に幅広く利用され、私たちの生活になくてはならないものとなっています。しかし、危険物はひとたび取扱いを誤ると多くの生命や財産を一瞬で奪ってしまうおそれがあり、その安全確保は極めて重要です。

このようなことから、消防庁では、危険物を取り扱う関係事業所を始め、広く国民の方々に危険物の保安の確保を呼びかけるため、毎年6月の第2週を「危険物安全週間」（平成22年度は、6月6日（日）から6月12日（土）までの7日間）とし、危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発を全国的に推進しています。

この週間の行事を推進するため、危険物安全週間推進協議会（別紙1参照）において、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱い等の安全を呼びかける標語を募集したところ、9,546点の応募作品が寄せられ、去る3月8日に開催された危険物安全週間推進標語審査委員会（委員名簿 別紙2参照）において、最優秀作となった「危険物 事故は瞬間 無事故は習慣」が平成22年度危険物安全週間推進標語に決定されました（入賞した全12作品は別紙3のとおり）。

この標語は、気象予報士の根本美緒さんがモデルとなる危険物安全週間を推進するポスターに活用するなど、様々な方法で周知を図っていくこととしています。



連絡先

消防庁危険物保安室

小松 課長補佐

近藤 係長

梶原 事務官

TEL 03-5253-5111(代表)

TEL 03-5253-7524(直通)

FAX 03-5253-7534

危険物安全週間推進協議会

【目的】

危険物安全週間を推進し、危険物関係事業所における自主保安体制の確立並びに家庭や職場における危険物の取扱いに対する安全意識の高揚及び啓発の推進を図ることにより、危険物に関する事故の発生を防止することを目的として、設置されたもの。

【組織】

協議会は以下の構成団体をもって組織する。

消防庁

都道府県

市町村

全国消防長会

財団法人全国危険物安全協会

財団法人消防試験研究センター

危険物保安技術協会

石油連盟

全国石油商業組合連合会

電気事業連合会

社団法人日本化学工業協会

日本ガソリン計量機工業会

危険物安全週間推進標語審査委員会委員(本審査)名簿

委員	全国消防長会会長	新井雄治
委員	消防庁次長	株丹達也
委員	(財)全国危険物安全協会理事長	川崎正信
委員	都道府県消防防災・危機管理部局長会会長	菊地通雅
委員長	明治大学教授	北野大
委員	(社)日本損害保険協会専務理事	半田勝男
委員	千葉商科大学教授	宮崎緑

(敬称略、五十音順)

平成22年度「危険物安全週間推進標語」入選作品

(敬称略)

○ 最優秀作 (消防庁長官賞と副賞20万円)

危険物 事故は瞬間 無事故は習慣 宮崎県日向市 山田 将

○ 優秀作 (全国危険物安全協会理事長賞と副賞10万円)

災害は慣れと過信と油断から 愛媛県西条市 藤田 哲夫

○ 優良作 (記念品)

〈順不同〉

危険物 油断と過信に 注意報 新潟県新潟市 入山 謙一
大阪府大阪市 中西 敦士

危険物あなたの過信に注意報! 大阪府羽曳野市 鳥井 裕彦

まず基本 扱いなれても危険物 大阪府守口市 宮崎 静雄

警戒心 緩むあなたに 注意報 大阪府大阪市 北川 康宏

危険物いつも出てます注意報 埼玉県北本市 増田 秀之

安全は予知と予感と予防から 京都府京都市 鈴木 正幸

注意報 危険物には 解除なし 三重県鈴鹿市 伊藤 健之介

油断せず「危険前線」見のがすな 長野県岡谷市 熊谷 茂

危険物 慣れた心が 注意報 静岡県周智郡 森下 潤一

保守点検かかさぬあなたに晴れマーク 福島県いわき市 水竹 英士